



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)

平成17年7月26日

上場会社名 株式会社ファンケル

(コード番号: 4921 東証第1部)

(URL <http://www.fancl.co.jp/>)

問合せ先 代表取締役社長執行役員 藤原 謙次
執行役員 管理本部長 芝 正二

TEL: (045) 226-1200

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)
◎固定資産の減価償却の方法
(1)有形固定資産……年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
(2)無形固定資産……年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
◎法人税等の計上基準……法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
◎その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成17年4月1日 ~ 平成17年6月30日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	22,960	9.6	3,287	281.2	3,300	293.9	1,877	785.3
17年3月期第1四半期	20,951	0.3	862	△71.9	837	△72.5	212	△87.6
(参考)17年3月期	87,937		5,428		5,490		1,709	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	88.25	87.92
17年3月期第1四半期	9.97	—
(参考)17年3月期	80.29	80.23

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、企業収益や雇用に改善はあるものの、依然として賃金など所得環境の改善がみられず、個人消費は伸び悩みの状況が続いております。

化粧品業界は、メイク製品が前年を大きく上回るなど堅調な伸びを見せております。

健康食品業界は、コエンザイムQ₁₀などのブームもあって、市場の拡大、競争の激化が顕著となっております。

当第1四半期の売上高は、主力事業である化粧品関連事業、栄養補助食品関連事業が好調に推移したことにより22,960百万円(前年同期比9.6%増)となりました。

営業利益は3,287百万円(前年同期比281.2%)、営業利益率は前年同期に比べ10.2ポイント上昇し14.3%となり、経常利益は3,300百万円(前年同期比293.9%増)、経常利益率は10.4ポイント上昇し14.4%となりました。これは、利益率の高い化粧品関連事業、栄養補助食品関連事業の売上構成比が拡大したこと、赤字のその他事業の収益が改善したこと及び広告宣伝費の効率化を図ったことによるものです。

四半期純利益は1,877百万円(前年同期比785.3%増)、四半期純利益率は前年同期より7.2ポイント上昇し8.2%となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	80,584	67,581	83.9	3,176.09
17年3月期第1四半期	77,604	65,297	84.1	3,067.94
(参考)17年3月期	79,416	66,203	83.4	3,111.15

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	2,742	△836	△447	23,766
17年3月期第1四半期	△968	△517	△460	21,614
(参考)17年3月期	4,637	△4,807	△1,090	22,307

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、23,766百万円となり、前連結会計年度末より1,459百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、2,742百万円となりました。この内訳の主なものとは税金等調整前当期純利益3,235百万円、減価償却費602百万円による増加と、法人税等の支払額1,781百万円による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、836百万円となりました。これは主に、店舗のリニューアルなど固定資産の取得による支出783百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、447百万円となりました。これは主に、配当金の支払額478百万円によるものであります。

3. 平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(1) 連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	44,000	4,000	2,250
通期	93,000	8,000	4,200

(参考)1株当たり予想当期純利益（通期） 197円38銭

(2) 単独業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	34,500	3,000	1,650
通期	73,000	6,000	3,000

(参考)1株当たり予想当期純利益（通期） 140円98銭

当第1四半期は、主力の化粧品関連事業、栄養補助食品関連事業が好調だったこと及び一部費用の支出が計画を下回ったことにより、経常利益・四半期純利益が計画を上回りました。中間期においても利益が計画を上回る見通しであることから、上記の通り経常利益・中間純利益を上方修正いたしました。中間期までに使用予定であった一部費用は下期において使用することとしたため、通期見通しについては修正しておりません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成17年3月期末	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%
I 流動資産						
現金及び預金	13,882		19,839		17,380	
受取手形及び売掛金	8,468		8,957		8,713	
有価証券	7,732		3,926		4,926	
たな卸資産	6,272		5,687		5,663	
その他	2,395		1,829		2,395	
流動資産合計	38,751	49.9	40,240	49.9	39,079	49.2
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
建物及び構築物	12,457		12,725		12,781	
土地	10,847		10,916		10,916	
その他	3,115		2,827		2,835	
有形固定資産合計	26,420	34.1	26,469	32.9	26,533	33.4
2. 無形固定資産	1,481	1.9	1,275	1.6	1,222	1.5
3. 投資その他の資産						
投資有価証券	1,290		1,954		1,954	
長期貸付金	960		668		659	
保証金	2,457		2,540		2,526	
その他	6,242		7,435		7,439	
投資その他の資産合計	10,950	14.1	12,598	15.6	12,579	15.9
固定資産合計	38,853	50.1	40,343	50.1	40,336	50.8
資産合計	77,604	100.0	80,584	100.0	79,416	100.0
(負 債 の 部)		%		%		%
I 流動負債						
支払手形及び買掛金	3,478		3,465		3,049	
未払金	3,070		3,047		3,985	
未払法人税等	559		1,498		1,914	
その他	2,314		2,231		1,509	
流動負債合計	9,423	12.2	10,242	12.7	10,457	13.2
II 固定負債						
退職給付引当金	1,228		1,198		1,194	
役員退職慰労引当金	1,237		1,144		1,117	
その他	417		417		442	
固定負債合計	2,883	3.7	2,760	3.4	2,754	3.4
負債合計	12,307	15.9	13,003	16.1	13,212	16.6
(資 本 の 部)						
I 資本金	10,795	13.9	10,795	13.4	10,795	13.6
II 資本剰余金	11,706	15.1	11,706	14.6	11,706	14.8
III 利益剰余金	50,207	64.7	52,554	65.2	51,172	64.4
IV その他有価証券評価差額金	54	0.0	26	0.0	26	0.0
V 為替換算調整勘定	—	—	△ 4	△ 0.0	△ 4	△ 0.0
VI 自己株式	△ 7,466	△ 9.6	△ 7,496	△ 9.3	△ 7,492	△ 9.4
資本合計	65,297	84.1	67,581	83.9	66,203	83.4
負債・資本合計	77,604	100.0	80,584	100.0	79,416	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		(参考) 平成17年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	20,951	100.0	22,960	100.0	87,937	100.0
売 上 原 価	7,187	34.3	7,829	34.1	30,031	34.2
売 上 総 利 益	13,763	65.7	15,130	65.9	57,905	65.8
販売費及び一般管理費	12,901	61.6	11,842	51.6	52,476	59.7
営 業 利 益	862	4.1	3,287	14.3	5,428	6.2
営 業 外 収 益	53	0.3	83	0.4	770	0.9
受取利息及び配当金	3		3		56	
その他営業外収益	50		80		713	
営 業 外 費 用	77	0.4	71	0.3	709	0.8
たな卸資産廃棄損	49		47		681	
その他営業外費用	28		23		27	
経 常 利 益	837	4.0	3,300	14.4	5,490	6.2
特 別 利 益	18	0.1	—	—	57	0.1
特 別 損 失	153	0.7	65	0.3	1,181	1.3
固定資産処分損	10		7		335	
役員退職慰労金	—		—		39	
その他特別損失	143		58		806	
税金等調整前当期純利益	703	3.4	3,235	14.1	4,366	5.0
税 金 費 用	491	2.4	1,357	5.9	2,657	3.1
四半期(当期)純利益	212	1.0	1,877	8.2	1,709	1.9

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てております。

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

項 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	703	3,235	4,366
減価償却費	577	602	2,464
賞与引当金の増減額(減少:△)	428	450	17
退職給付引当金の増減額(減少:△)	32	3	△1
受取利息及び配当金	△3	△3	△56
投資有価証券売却益	-	-	△57
有形固定資産処分損	7	5	613
売上債権の増減額(増加:△)	△654	△244	△899
たな卸資産の増減額(増加:△)	△800	△23	△191
その他の流動資産の増減額(増加:△)	36	605	△338
仕入債務の増減額(減少:△)	305	415	△122
その他の流動負債の増減額(減少:△)	△646	△593	△342
その他	△189	17	△66
小 計	△202	4,473	5,384
利息及び配当金の受取額	4	3	57
法人税等の支払額	△1,040	△1,781	△1,510
その他	271	48	705
営業活動によるキャッシュ・フロー	△968	2,742	4,637
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△267	△556	△1,703
無形固定資産の取得による支出	△77	△227	△238
投資有価証券の売却による収入	38	-	115
その他の投資の取得による支出	△44	△48	△441
その他	△166	△4	△2,540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△517	△836	△4,807
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得・売却による純支出	-	△4	△26
配当金の支払額	△460	△478	△1,063
少数株主からの増資引受による収入	-	36	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△460	△447	△1,090
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額(差益:△)	-	-	5
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△1,946	1,459	△1,253
VI 現金及び現金同等物の期首残高	23,561	22,307	23,561
VII 現金及び現金同等物の期末残高	21,614	23,766	22,307

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てております。

4.セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期(16.4.1~16.6.30)

(単位:百万円)

	化粧品 関連事業	栄養補助食品 関連事業	その他事業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,870	7,230	4,850	20,951	-	20,951
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	8,870	7,230	4,850	20,951	-	20,951
営 業 費 用	7,272	6,619	5,693	19,584	503	20,088
営業利益又は営業損失()	1,597	611	843	1,366	(503)	862

当四半期(17.4.1~17.6.30)

(単位:百万円)

	化粧品 関連事業	栄養補助食品 関連事業	その他事業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	9,991	8,233	4,735	22,960	-	22,960
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	9,991	8,233	4,735	22,960	-	22,960
営 業 費 用	7,922	6,581	4,716	19,221	451	19,672
営業利益又は営業損失()	2,069	1,651	18	3,739	(451)	3,287

セグメント別の状況

1) 化粧品関連事業

売上高

化粧品関連事業の売上高は、9,991 百万円（前年同期比 12.6%増）となりました。

	平成 17 年 3 月期 第 1 四半期		平成 18 年 3 月期 第 1 四半期		伸び率
	金額	構成比	金額	構成比	
ファンケル化粧品	6,539 百万円	73.7%	7,421 百万円	74.3%	13.5%
アテニア化粧品	2,280 百万円	25.7%	2,425 百万円	24.3%	6.3%
その他	49 百万円	0.6%	145 百万円	1.4%	191.0%
合計	8,870 百万円	100.0%	9,991 百万円	100.0%	12.6%

	平成 17 年 3 月期 第 1 四半期		平成 18 年 3 月期 第 1 四半期		伸び率
	金額	構成比	金額	構成比	
通信販売	5,575 百万円	62.9%	5,957 百万円	59.6%	6.9%
店舗販売	2,683 百万円	30.2%	3,214 百万円	32.2%	19.8%
その他	611 百万円	6.9%	820 百万円	8.2%	34.1%
合計	8,870 百万円	100.0%	9,991 百万円	100.0%	12.6%

通信販売は、5,957 百万円（前年同期比 6.9%増）となりました。

ファンケル化粧品は、平成 16 年 8 月、9 月にリニューアルを行ったマイルドクレンジングオイルやフェナティの売上が好調に推移したことにより、売上高は 3,728 百万円（前年同期比 8.0%増）となりました。

アテニア化粧品は、基礎化粧品が好調に推移した結果、売上高は 2,227 百万円（前年同期比 5.0%増）となりました。顧客数も順調に増加しております。

店舗販売は、既存店が好調に推移したことに出店効果が加わって、売上高は 3,214 百万円（前年同期比 19.8%増）となりました。

その他の販売チャネルは、海外向け、コンビニエンスストア向け販売がともに堅調に推移したことにより、820 百万円（前年同期比 34.1%増）となりました。

営業損益

損益面では、増収効果と効率的に広告投下を行ったことにより営業利益は 2,069 百万円（前年同期比 29.5%増）、営業利益率は前年同期に比べ 2.7 ポイント上昇し 20.7%となりました。

2) 栄養補助食品関連事業

売上高

栄養補助食品関連事業の売上高は、8,233 百万円（前年同期比 13.9%増）となりました。

	平成 17 年 3 月期 第 1 四半期		平成 18 年 3 月期 第 1 四半期		伸び率
	金額	構成比	金額	構成比	
通信販売	3,850 百万円	53.3%	4,475 百万円	54.4%	16.3%
店舗販売	1,612 百万円	22.3%	2,024 百万円	24.6%	25.5%
その他	1,767 百万円	24.4%	1,733 百万円	21.0%	2.0%
合計	7,230 百万円	100.0%	8,233 百万円	100.0%	13.9%

通信販売は、コエンザイム Q₁₀ が好調に推移したことに加え、**α**-リポ酸や H T C コラーゲンなどの新製品効果により、4,475 百万円（前年同期比 16.3%増）となりました。

店舗販売は、栄養補助食品の売上構成比の高いファンケルハウスJの出店や業態変更を推進していることに加え、既存店の売上も好調に推移した結果、売上高は 2,024 百万円（前年同期比 25.5%増）となりました。

その他の販売チャネルは、スーパーマーケット向けは堅調に推移しましたが、海外向けが減少したことにより 1,733 百万円（前年同期比 2.0%減）となりました。

営業損益

損益面では、一部製品の原材料価格が上昇したことにより売上総利益率が低下しましたが、広告宣伝費等費用面での効率化を図ったことにより、営業利益は 1,651 百万円（前年同期比 170.1%増）、営業利益率は 11.6 ポイント上昇し 20.1%となりました。

3) その他事業

売上高

その他事業の売上高は 4,735 百万円（前年同期比 2.4%減）となりました。

	平成 17 年 3 月期 第 1 四半期	平成 18 年 3 月期 第 1 四半期	伸び率
	金額	金額	
発芽玄米事業	1,444 百万円	1,126 百万円	22.0%
青汁事業	696 百万円	985 百万円	41.5%
いいもの王国通販事業	1,728 百万円	1,833 百万円	6.1%
その他の事業	980 百万円	789 百万円	19.5%
合計	4,850 百万円	4,735 百万円	2.4%

発芽玄米事業は、顧客数の減少により通信販売での売上が減少し、卸販売も不振で売上高は前年同期を下回りました。

青汁事業は、ツイントース配合の粉末タイプの売上が好調で、売上高は前年同期を上回りました。

いいもの王国通販事業は、カタログでの販売が堅調だったことにより、売上高は前年同期を上回りました。

その他の事業は、雑貨・肌着の販売が低迷したことなどにより、売上高は前年同期を下回りました。

営業損益

損益面では、利益率の高い粉末タイプが好調な青汁事業をはじめ、前期において大幅なりストラを実行したいいもの王国通販事業が黒字転換したことなどにより、営業利益は 18 百万円となり、損失を計上した前年同期に比べ 861 百万円の改善となりました。

【ご参考：業態別店舗数】

	平成 17 年 6 月末	前期末比
ファンケルハウス	109	1
ファンケルハウスJ	48	+ 11
元気ステーション	9	-
アテナアショップ	10	+ 1
その他	3	-
合計	179	+ 11

《ご参考》

(要約) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成17年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%
I 流動資産						
現金及び預金	6,768		10,572		8,250	
受取手形及び売掛金	6,679		7,080		7,107	
有価証券	7,732		3,926		4,926	
たな卸資産	3,658		1,952		3,047	
その他の流動資産合計	2,456		2,420		2,928	
	27,295	42.0	25,951	38.9	26,260	39.9
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
建物及び構築物	9,063		6,399		8,847	
土地	8,048		7,456		8,048	
その他の有形固定資産合計	2,094		1,030		2,090	
	19,207	29.6	14,886	22.3	18,986	28.8
2. 無形固定資産	740	1.2	832	1.3	708	1.1
3. 投資その他の資産						
投資有価証券	219		1,055		1,041	
長期貸付金	6,818		7,210		6,858	
保証金	2,178		2,258		2,242	
その他の投資その他の資産合計	8,451		14,471		9,749	
	17,668	27.2	24,995	37.5	19,891	30.2
固定資産合計	37,616	58.0	40,715	61.1	39,586	60.1
資産合計	64,911	100.0	66,666	100.0	65,847	100.0
(負 債 の 部)		%		%		%
I 流動負債						
買掛金	2,175		2,326		2,010	
未払金	2,825		2,141		2,895	
未払法人税等	221		1,075		1,217	
その他の流動負債合計	1,970		1,620		1,012	
	7,192	11.1	7,163	10.8	7,136	10.8
II 固定負債						
退職給付引当金	833		800		899	
役員退職慰労引当金	1,237		1,144		1,117	
その他の固定負債合計	78		78		60	
	2,148	3.3	2,024	3.0	2,078	3.2
負債合計	9,341	14.4	9,188	13.8	9,214	14.0
(資 本 の 部)						
I 資本金	10,795	16.6	10,795	16.2	10,795	16.4
II 資本剰余金	11,706	18.1	11,706	17.5	11,706	17.8
III 利益剰余金	40,506	62.4	42,447	63.7	41,597	63.2
IV その他有価証券評価差額金	28	0.0	26	0.0	26	0.0
V 自己株式	△ 7,466	△ 11.5	△ 7,496	△ 11.2	△ 7,492	△ 11.4
資本合計	55,570	85.6	57,478	86.2	56,633	86.0
負債・資本合計	64,911	100.0	66,666	100.0	65,847	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てております。

(要約) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		(参考) 平成17年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	16,394	100.0	18,055	100.0	69,170	100.0
売 上 原 価	5,935	36.2	6,543	36.2	24,176	35.0
売 上 総 利 益	10,459	63.8	11,512	63.8	44,994	65.0
販売費及び一般管理費	10,275	62.7	9,288	51.5	41,856	60.5
営 業 利 益	183	1.1	2,223	12.3	3,138	4.5
営 業 外 収 益	276	1.7	245	1.4	1,394	2.0
受取利息及び配当金	125		79		236	
その他営業外収益	150		166		1,157	
営 業 外 費 用	49	0.3	63	0.4	625	0.9
たな卸資産廃棄損	42		44		599	
その他営業外費用	7		18		25	
経 常 利 益	410	2.5	2,405	13.3	3,907	5.6
特 別 利 益	—	—	—	—	—	—
特 別 損 失	10	0.1	64	0.3	679	1.0
税 引 前 当 期 純 利 益	400	2.4	2,341	13.0	3,227	4.7
税 金 費 用	163	1.0	960	5.3	1,367	1.9
四半期(当期)純利益	236	1.4	1,381	7.7	1,860	2.7

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てております。